

科目名	老年看護学特別研究Ⅱ Research ProjectⅡ in Gerontological Nursing		担当教員 (研究室番号)	石橋信江 (303)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修 年次	2年次 前期	科目 区分	専門科目		選択 区分	分野 必修	単位数 (時間)	4 (60)	授業 形態	特別研究	科目等 履修生	否
科目 目的	研究を実施するにあたり生じる倫理的課題を検討し、研究倫理審査を受審することによって研究者倫理について学ぶ。また、研究計画に沿って実際にデータを収集し、研究者として必要な基礎的能力を習得する。											
ディプロ マ・ボリ ン (DP)	主要なDP	5. 看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。										
	関連する DP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。										
到達 目標	1. 研究計画の実施に伴う倫理的配慮を検討し、研究倫理審査を受審することができる。 2. 研究フィールドの調整を行うことができる。 3. 研究に必要なデータを適切に収集できる。											
成績評価方法 (基準)	プレゼンテーション (50%)、倫理審査申請に関する書類 (40%)、取組み状況 (10%)											
教科書	特に指定しない。											
参考書等	必要時に提示する。											
受講者への メッセージ	倫理的配慮について検討を重ね、研究者としての倫理観を養ってください。											
備考	データ収集活動に先立って本学の研究倫理審査を受審し、「適」の判定を得ること。											
学 習 内 容												
【到達目標1について】 - 研究計画の実施にあたり必要な倫理的配慮を検討し、結果をまとめプレゼンテーションを行う。 - 検討した研究計画に関連する倫理的配慮について本学倫理審査会に申請する。 - 倫理審査会からの指摘事項に対応して倫理審査申請書を修正し、「適」が得られるまで再提出する。 【到達目標2について】 - 研究内容に応じて、対象施設・研究協力者への依頼方法を検討し、主体的に調整する。 【到達目標3について】 - 研究計画に沿って、必要なデータを適切に収集する。												